

認定・専門薬剤師 活躍する薬のエキスパート

現在、病院薬剤師は、専門性が必要とされる5つの領域で活躍しています。

日本病院薬剤師会では、がん、感染制御、精神科、妊婦・授乳婦、HIV感染症の5つの領域で認定薬剤師、専門薬剤師を認定しています。

がん、精神科、HIV感染症の分野では、専門領域の病気を深く理解し、薬の専門知識を生かすとともに、患者を取り巻く環境などを考慮して、安全で効果的な薬物治療を推進しています。

妊婦・授乳婦の分野では、妊娠・授乳期の薬に関する高度な知識と正確な情報収集技術で、母子への薬の影響を考え、医師と連携して母子の健康に貢献しています。

感染制御の分野では、細菌やウイルスなどの病原体の感染、消毒薬や抗菌薬に対する高度な知識を持って、患者の安全と安心できる治療環境を提供するために幅広く活動しています。

病院薬剤師は、チーム医療の中で、薬のエキスパートとして、専門的な知識と技能で貢献しています。



病棟での活動



私たち病院薬剤師は「薬」をとおして患者さんの治療に関わっています。

薬剤師としての立場から、薬がより安全・適正に使用されるように、医師と話し合っています。

薬歴には患者さん一人ひとりの過去の副作用や、効果が得られなかったことなど、多くの情報を記録します。また、複数の診療科にかかっていると、それぞれの処方適切であっても、あわせて使うと相互作用が起こる可能性があります。これを未然に防ぐためには、薬歴が必要です。

薬個々の特性と患者さんそれぞれの病状、検査データから、薬の体内での動きを予測して、副作用が出るのを防いだり、副作用の初期症状が出ていないかを見張っています。

退院後も、引き続き正しい薬物治療が受けられるよう、患者さんと他の治療スタッフ(医師・看護師など)を手助けします。

Hospital Pharmacist

病院薬剤師



一般社団法人 日本病院薬剤師会
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2丁目12番15号
日本薬学会 長井記念館 8階

<http://www.jshp.or.jp>

施設名



2017年12月作成



チーム医療

薬剤師はいま、医療の質の向上のために、積極的に医療に活用されるべき存在と位置づけられています。医療スタッフによるチーム医療が推進されるなかで、薬物療法において非常に有益な存在として期待されている病院薬剤師は、入院時には、患者さんが普段飲んでいる薬の把握や、アレルギーや禁忌などのヒアリング、入院後に服用開始される薬剤との相互作用などの確認、退院時には退院後の服薬についての指導や、本人だけでなく家族などへの対応も行っています。入院中の患者さんに対しても、ベッドに寄り添って、服薬指導を行います。私たち病院薬剤師は、「医薬品のあるところ薬剤師あり」というスローガンを掲げ、患者さんに医薬品を有効かつ安全に使用していただくため、日々最新の知識と技術を学び研鑽しています。

あなたが知っている病院薬剤師は？

私たち病院薬剤師が、病院の中でどのような仕事をしているか、ご存知ですか？みなさんが、普段、目にしているのは、このページにご紹介してあるような姿ではないでしょうか。私たち病院薬剤師は、病院の中で使われるすべての「薬」について、安全で効果的に使用されるように関与しています。薬をとおして、患者さんがより安心して医療を受けられるように、そして、一日も早く回復できるように、責任を持って仕事をしています。

調剤

医師や歯科医師の“処方せん”に基づいて、患者さんが薬を適切に使用できるように調合し、十分に説明をした上で、お渡しする仕事です。薬の量や使い方、飲み合わせや副作用の有無などで、処方内容に疑問があれば、処方した医師、歯科医師に確認します。また、患者さんの病態にあわせて処方提案を行います。薬剤師には独自の立場で、薬の安全性や有効性を確保する役目があります。特に注射剤は、人体に直接使用するものですので、より正確で衛生的な作業が要求されます。注射剤の調製を薬剤師がクリーンルームで行うことで、無菌的に注射剤の調剤ができます。あわせて一緒に混ぜてはいけない注射剤の確認もできます。注射剤の調製を薬剤師が行うことで、安全で適切な薬物治療が行われることとなります。



お薬の調剤（内服）



お薬の調剤（注射）



抗がん薬の調製



注射剤の調製

薬の説明

病棟や外来の窓口、お薬相談コーナーで、薬剤師は患者さんが安心して治療を行えるよう、薬の飲み方や使い方、副作用や注意事項などを説明し、患者さんの疑問にお答えしています。また、医師の診察の前に、患者さんとお話しし、副作用の兆候の有無の確認やお薬の効果の評価、ご自宅に残っているお薬の調整等を行っています。



病棟でのお薬の説明



お薬お渡し口でのお薬の説明